

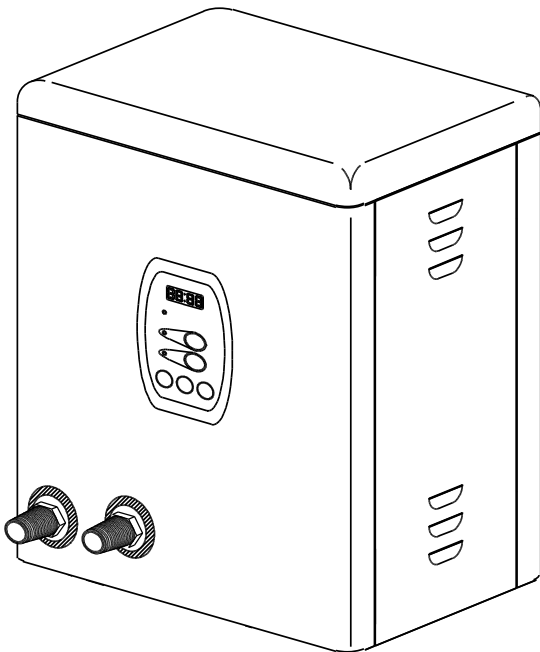
(株) タムラテコ

エル
L.くりん

品番 TT-15MDS

取扱説明書

《取扱編・設置編》



運転中
換気

お買い上げまことにありがとうございます。
使用時には、この取扱説明書をよく読んで
機器を正しく使用してください。保証書
(別紙)は、必ずお買い上げ日販売店名
などの記入を確かめてお受け取りくださ
い。なおこの取扱説明書はいつでもご覧
になれるところに大切に保存してください。

メンテナンス! 消耗品の交換方法は!
www.teco.co.jp/mente.html



テコメンテ

www.teco.co.jp/mente.html

検索



も く じ

はじめに

取 扱 編

- 特に注意していただきたいこと
安全のために必ずお守りください・・・・・・・・・・ 4～8
- 各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・ 9～10

準 備

- ご使用の前に・・・・・・・・・・ 11～14
 - ・ご使用前の準備・・・・・・・・・・ 11
 - ・空気乾燥剤の再生（除湿）のしかた・・・・・・・・・・ 12～14

使 う

- 使いかた・・・・・・・・・・ 15
 - ・オゾン水を使う・・・・・・・・・・ 15
 - ・空気乾燥剤を再生する・・・・・・・・・・ 15

こんなときには

- 消耗品を交換する・・・・・・・・・・ 16～17
 - ・交換時期について・・・・・・・・・・ 16
 - ・次のような場合は交換してください・・・・・・・・・・ 16
 - ・消耗部品の使用限界（交換目安）・・・・・・・・・・ 16
 - ・交換のしかた・・・・・・・・・・ 17
- お手入れ・・・・・・・・・・ 18
- 別売品・・・・・・・・・・ 18
- 停電・断水したときには・・・・・・・・・・ 18
- 故障かな？と思ったときは・・・・・・・・・・ 19
- 保証とアフターサービス・・・・・・・・・・ 24

設 置 編

- 本体を設置する・・・・・・・・・・ 22～23

付 属 品

ご使用いただく前に、次の付属品をお確かめください。

- 保証書
- 取扱説明書
- ご注意・取扱ステッカー

はじめに

この取扱説明書は、オゾン水生成器TT-15MDSの取扱説明書です。取扱編には取扱方法が設置編には設置方法が説明してあります。設置完了後は、取扱編をよく読んで理解してから使用してください。取扱中に少しでも不確かなことが生じましたら、本書により確かめて正しい方法でお使いください。

機器の用途

機器は上水（水道水など）使用接続し、オゾンを溶存した水を生成する機器です。これ以外の液体（井戸水など）には接続使用できません。腐食や目詰まりをおこして故障の原因となります。機器は日本国外での使用はしないでください。日本国内においてのみご使用ください。

メモ

オゾンとは・・・・・・・・

オゾンは、自然界の濃度は0.1～0.03ppmと少量ではあるが常に我々のそばにあり、特異な物質ではありません。



オゾンは、大気中の雷放電や紫外線による光化学反応で自然発生、生成され、大部分は、上空20～50kmの成層圏中にオゾン層として存在します。

オゾンは3個の酸素原子からなる気体分子（ O_3 ）ですが容易に第3原子を分離して発生期の酸素（ O ）を出します。この発生期の酸素によりオゾンは強い酸化力を示します。この強い酸化力をこの機器は最良のオゾン濃度で生成させ、利用しています。

取 扱 編

■特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

ご使用の前にこの『特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。』をよくお読みの上正しくお使いください。

ここに示した事項は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』、『注意』の2つに区分して示しています。

安全の確保のために大切な事項ですので必ず守ってください。




この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。




この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例




 記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意書が描かれています。



 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解や修理・改造の禁止）が描かれています。



 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

警告

運転中、臭気が強く感じられた時は必ず換気してください。



運転中
換気



多量にオゾンを引き出すと健康に影響がでます。

本体側に35℃以上の温水を通さないでください。



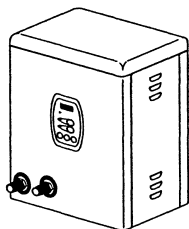
禁止

オゾン水が生成されなくなります。また水もれや故障の原因になることがあります。

水道水などの飲料水に合格した水以外は使用しないでください。



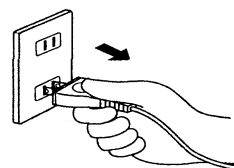
禁止



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントからぬいてください。

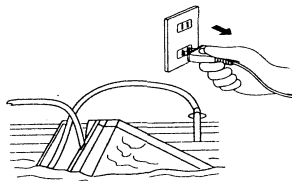


電源プラグ
を抜く



感電の原因になります。

本体を誤って水中に落としたときは、電源プラグをコンセントから抜き、引き上げてください。

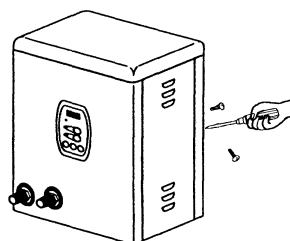


感電の原因になります。
●修理は販売店にご相談ください。

絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。



分解禁止

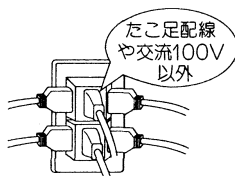


火災・感電の原因となります。
●修理は販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしないでください。

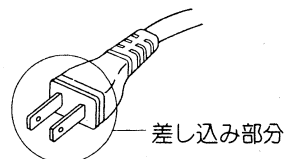


禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。



プラグにほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

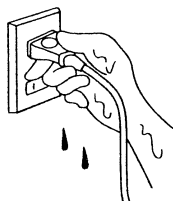
特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

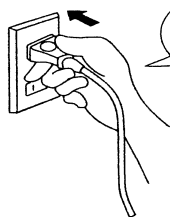


禁止



感電の原因になります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。



確実に
差し込む

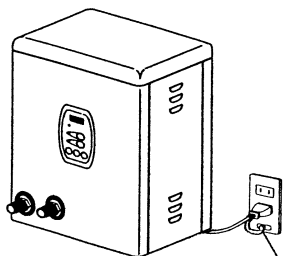
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災原因になります。

●痛んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

接地（アース）工事は必ずおこなってください。



アース



アース端子

接地（アース）工事を怠りますと、雷に対しての保護機構を備えておりますが、効果が得られなかったり、故障や漏電時に感電することがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。




禁止

- ・傷つける・加工する
- ・熱器具に近づける
- ・無理に曲げる
- ・ねじる・引っ張る
- ・重たい物を載せる・束ねる
- ・はさみ込むなど

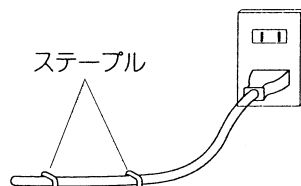
痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●修理は販売店にご相談ください。

電源コードをステーブル（)などで固定しないでください。



禁止



電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

次のような水は用いないでください。



禁止

- ・運転スイッチ「入」直後や、オゾン生成ランプ点灯直後のオゾン水
- ・オゾン生成ランプが消灯しているときのオゾン水
- ・再生終了直後のオゾン水
- ・排水ホースから出る水

機器本来の機能が発揮しません。

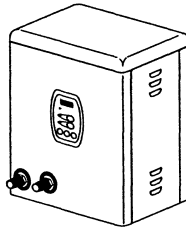
万一、使用中、強い刺激臭を感じましたら、電源プラグを抜き、販売店へご連絡ください。



体調を損なうことがあります。

注意

機器の本体機能を発揮するため使い始めは本体内部のたまり水を流してください。



使い始めは

2日以上使用していないときは

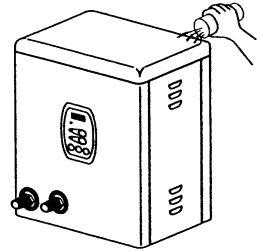
約0.8L(約5秒間)
通水後に使用する。

約2.5L(約15秒間)
通水後に使用する。

本体に水をかけたり、洗ったりしないでください。



禁止

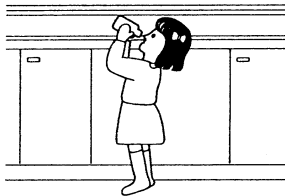


漏電・感電の原因になることがあります。
●お手入れは18ページを参照してください。

オゾン水は、独特の味がしますので、常時の飲用には適しておりません。

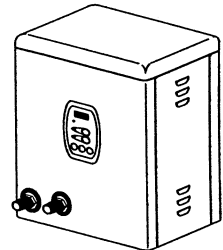


禁止



体調を損なうことがあります。

冬季や気温の低い日は凍結しないよう、毎分1L程度の水を機器へ流してください。

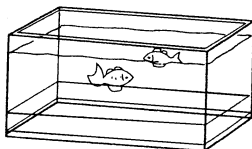


凍結すると故障の原因になります。

オゾン水を魚などの飼育水に使用しないでください。



禁止



従来環境が変わり、魚などに悪影響を及ぼす場合があります。

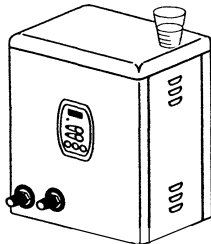
特に注意していただきたいこと。安全のために必ずお守りください。

注 意

本体の上に物を置かないでください。



禁 止

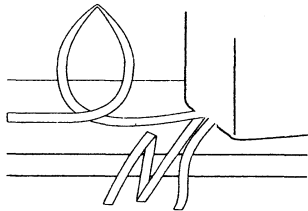


落下して、怪我の原因になることがあります。

水の出口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたりしないでください。



禁 止

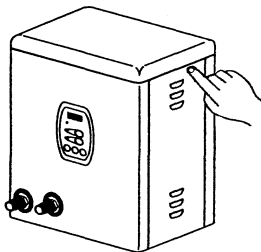


水漏れやオゾン水が出なくなる原因や故障の原因になります。

空気乾燥剤再生中、および再生終了後1時間はケースおよび空気乾燥剤充填筒は、高温になっています。ふれたり、手をかけたりしないでください。



高温注意



やけどの恐れがあります。

カートリッジは定期交換してください。



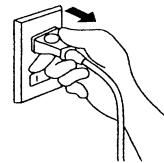
交換を怠りますと、オゾンが生成されなかったり、本体からオゾン臭がしたりします。

本体を壁にかけて使用する場合は、必ず販売店または工事店に依頼してください。



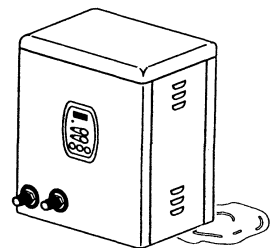
ご自分で設置すると、落下して事故の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜いてください。



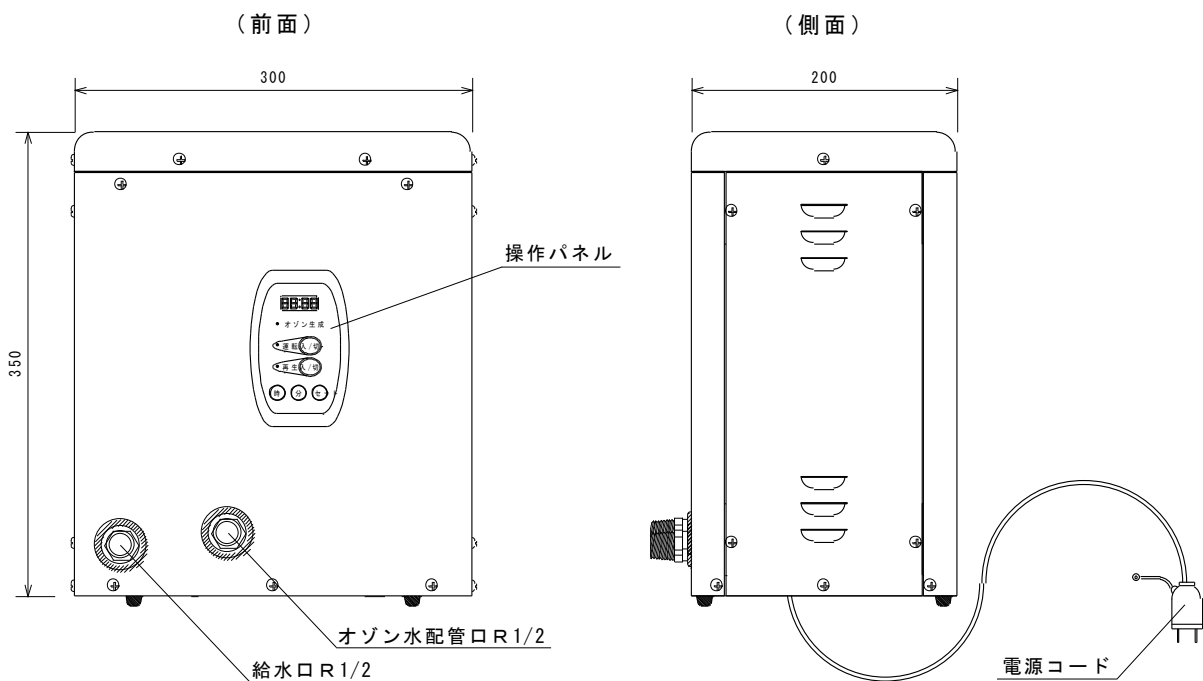
コードを引っ張ると、コードが破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。

本体下方から水が出てても良い場所に設置してください。



結露水の滴下、安全弁の作動などで水が出る場合があります。

■各部のなまえとはたらき



仕様

品名	オゾン水生成器	
型式	TT-15MDS	
オゾン水吐水量	6 ~ 16.5 L/min	
給水圧	0.15 MPa ~ 0.35 MPa	
オゾン水濃度	約 0.5 ~ 1.2 mg/L	
定格電圧	単相交流 100V 50Hz/60Hz	
消費電力	オゾン生成時	34.0W / 39.5W
	空気乾燥剤再生時	43.5W / 43.7W
	待機時	4W
本体質量	約 12 kg	

※数値は当社計測条件時（水温・周囲温度・湿度等）とする。

※最低使用水量 6 L

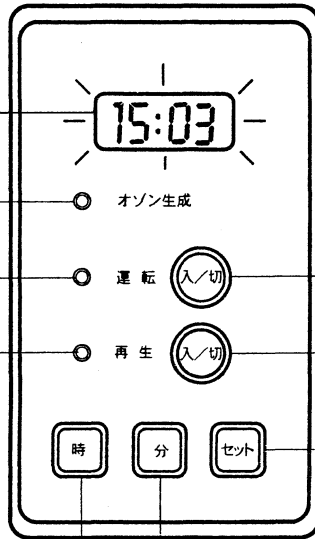
操作パネル

時刻表示
 現在時刻（24時間制）を表示します。

オゾン生成ランプ
 生成ランプが点灯している時はオゾン水濃度が安定しています。点滅している時はオゾン水は生成されていますが仕様値より前後します。また通水がないときや空気乾燥剤の再生中の再生ランプ点灯中は消灯し、オゾンが生成されていないことを知らせます。

運転ランプ
 運転スイッチ「入」のときに点灯します。

再生ランプ
 空気乾燥剤の再生時点灯します。自動再生開始時刻の10分前になると点滅してお知らせします。点灯時はオゾンは生成されません。



運転スイッチ
 「入」にすると水スイッチでのオゾン水の生成および空気乾燥剤の再生をおこないます。「切」にすると停止します。

再生スイッチ
 運転スイッチを「入」にし約3秒間おすとことにより空気乾燥剤の再生「入」「切」がこなえます。

セットスイッチ
 1回押すと現在時刻合わせができます。2回連続で押すと自動再生開始時刻合わせができます。その後1回押すと自動再生運転日の間隔を変えることができます。

分スイッチ
 現在時刻及び自動再生開始時刻の「分」、自動再生運転日の間隔を設定します。2秒以上押し続けると5分単位で早送りします。

時スイッチ
 現在時刻及び自動再生開始時刻の「時」を設定します。2秒以上押し続けると1時間単位で早送りします。

■ご使用の前に

■ご使用前の準備

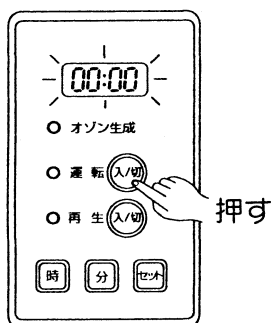
1、本体の設置

本体を設置し、給水口、オゾン水配管に配管を接続してください。

ドレンホースを排水できるところに配管してください。次に給水口より通水を行い吐水口から水が出てくることを確認してください。

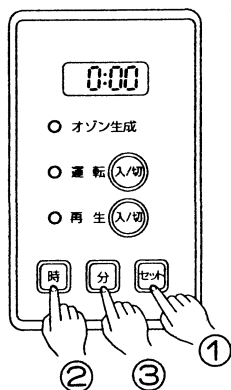
最後にアース端子を接続し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2、時刻を合わせる



電源プラグをコンセントに差し込むと、時刻表示が点滅します。運転スイッチが自動的に「入」の状態になりますので、運転スイッチを「切」の状態にして現在時刻(24時間表示)を合わせてください。

●現在時刻の合わせ方



- ①セットスイッチを1回押します。
- ②時スイッチを押して現在時刻(24時間表示)に合わせます。セットスイッチを2秒以上押し続けると、押し続けている間は時間表示が早送りできます。
- ③分スイッチを押して現在分に合わせます。スイッチを2秒以上押し続けると、押し続けている間は分表示が5分単位で早送りできます。

お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電後は再生時刻合わせが必要になります。

3、運転スイッチを「入」にする。

運転ランプが点灯します。

ご使用の前に

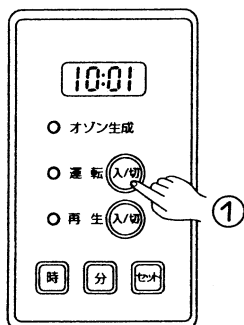
■空気乾燥剤の再生（除湿）のしかた

1日3時間程度のご使用で、空気乾燥剤を2日に1度再生（約3時間）する必要があります。再生方法は、自動再生と手動再生があります。

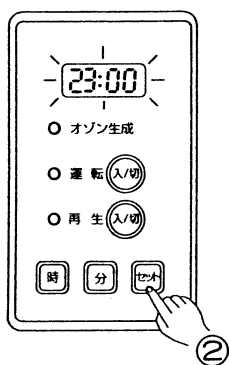
方法 1 自動再生・・・運転スイッチを「入」にしておくと、設定時間になると自動的に3時間再生運転します。再生運転日の間隔や時間は自由に変えることができます。初期設定から変更する場合は次の方法で設定してください。

※ 初期設定では再生開始時刻23：00 再生運転間隔01〔毎日〕に設定されています。

●自動再生時間の設定のしかた



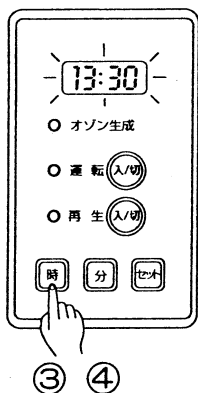
①運転スイッチを「切」にし、運転ランプ（赤色）が消えているか確認してください。



②セットスイッチを2回続けて押します。自動再生開始時刻が点滅します。

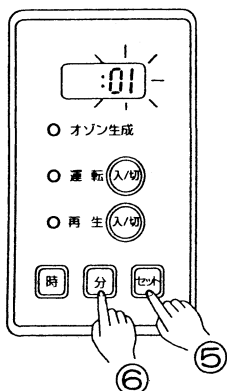
お知らせ

●初期設定は23：00（午後11：00）の設定になっております。



③時スイッチを押して開始時を更新します。
（例）午後1：30であれば「13」にします。

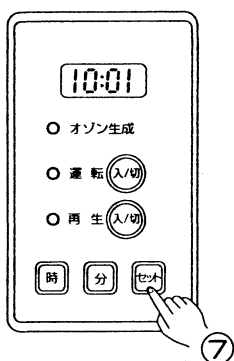
④分スイッチを押して開始分を更新します。
（例）午後1：30であれば「30」にします。



⑤セットスイッチをもう1度押します。
再生運転日の間隔が点滅します。

⑥1日の使用時間によって分スイッチを押して設定してください。

1日の使用時間	点滅表示	再生運転日の間隔
3時間以上	01	1日毎(毎日)
1時間以上	02	2日毎
1時間未満	03	3日毎

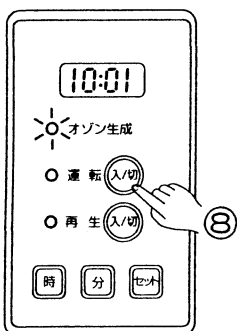


お知らせ

- 気温や湿度が高い場合、再生運転日の間隔を上記の表より短く設定してください。
- 初期設定は1日毎(毎日)の設定になっております。

⑦セットスイッチを1度押すと、現在時刻表示にもどります。

⑧運転スイッチを1度押します。
設定した時刻に再生します。



お知らせ

運転スイッチを「切」にした状態では再生しません。
自動再生をご使用にならない時は運転スイッチを「切」にしたままにしてください。

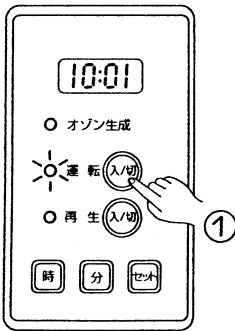
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電後は初期設定の1日毎(毎日)の23:00になります。
再度設定してください。

※再生中はオゾン水はご使用できません。途中で終了したい場合は、運転スイッチを「切」にしてください。

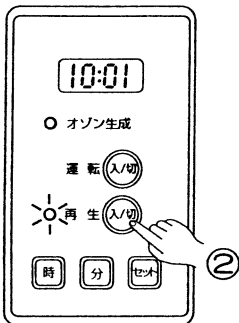
方法 2

手動再生・・・再生スイッチを押すと、再生が始まり、3時間で自動的に終了します。

●手動再生のしかた



①運転スイッチを「入」にします。



②再生スイッチを3秒間押し続けると再生ランプが点灯します。

3時間、再生運転をした後、自動的に終了します。

お知らせ

- 再生中は、オゾン水は生成しません。
途中で終了したい場合は、再生スイッチを押すと、再生ランプは終了し、再生は終了します。
- 手動再生を行なった場合、前回の自動再生日の記憶が消去されるため、次回の自動再生日までの間隔は手動再生終了後から数えられます。

〔但し、途中で手動再生を停止した場合は消去されず、前回の自動再生より数えられます。〕

■使いかた

■オゾン水を使う

水道水にオゾンを溶存させた水です。

水栓を開ける。

吐水してから約2秒後オゾン生成ランプが点灯し吐水にオゾン臭がし、オゾンが溶存したオゾン水が吐水されます。

約5秒間（約0.8L）は残水が吐水されます。捨て水をしてください。

■空気乾燥剤を再生する

安定したオゾン生成を行うため、定期的に空気乾燥剤を再生（除湿）させる必要があります。再生時間中はオゾン水はご使用できません。12～14ページを参照に機器を使用しない日時に再生運転日の間隔と自動再生開始時刻を設定し、運転スイッチは「入」のままにしておいてください。自動的に設定時刻に再生します。

お願い

- 電源コードをコンセントから抜いていた後にご使用されるとき、オゾン水からオゾン臭がしないときは、再生スイッチを「入」にし、空気乾燥剤を強制的に再生してください。再生運転（3時間）し自動的に「切」になります。

お知らせ

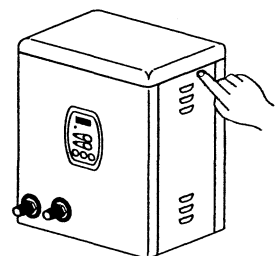
- 再生時間中はオゾン水はご使用できませんので、誤っての再生スイッチ「入」「切」防止のため、再生スイッチは、約3秒間押さないと「入」「切」できません。
- 再生運転終了後は、空気乾燥剤が高温になっているため、オゾンを生成する能力が著しく低下しています。再生終了後は30分以上は時間を開けてからご使用ください。

注意

- 空気乾燥剤再生中、および再生運転終了後1時間はケースおよび空気乾燥剤充填筒は高温になっています。触れたり、手をかけたりしないでください。



高温注意



やけどの恐れがあります。

■消耗品を交換する

■交換時期について

分解剤カートリッジ・空気乾燥剤は消耗品です。定期的に交換する必要があります。ご確認の上、お買い上げの販売店で購入取替えを依頼してください。(有料)

■次のような場合は交換してください

オゾン水からオゾン臭がしない。
(空気乾燥剤能力が低下)

お願い

- 使用限界以内であれば再生スイッチを「入」にし、空気乾燥剤を再生して修復すれば交換する必要がありません。(使用条件による)

運転中装置周辺や部屋にオゾン臭が強くなる。
(分解剤カートリッジ能力低下)

■カートリッジの使用限界（交換目安）

●1日8時間使用いたとき

空気乾燥剤 約半年
分解剤カートリッジ 約1年

※周囲温度20℃、湿度50%、水温20℃、使用水量10L/分でご使用のときです。
交換時期は、使用水量、水質、設置周囲環境によって前後します。

■処理について

使用済みの空気乾燥剤・分解剤カートリッジは不燃ごみとして処理されるか、お買い上げの販売店にお渡しください。

※不燃ごみとして処理される場合は各自治体によって異なりますので注意してください。

■交換のしかた

- 電源プラグはコンセントから抜いてください。
- 使用済の空気乾燥剤を入れる入れ物（ビニル袋等）を用意してください。

1. ケースをはずす。

操作パネルがある面から見て左側の側板を外します。（ネジ6個）

2. 分解剤カートリッジを取り換える

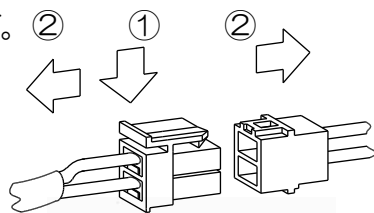
（中央にある茶色の筒）

- ① 分解剤カートリッジを固定バンドから手前にずらして、引き出す。
- ② 上部に接続されているホースを外す。
- ③ 新しいカートリッジを確実に取り付け、ホースを接続する。



3. 空気乾燥剤を交換する（右側にあるステンレスの筒）

- ① 接続されているホース・コード（コネクタ）を外す。
- ② 空気乾燥剤充填筒を固定バンドから手前にずらして、引き出す。
- ③ 蓋をはずし空気乾燥剤を入替える。
- ④ 蓋をして空気乾燥剤充填筒を元の位置にもどす。
- ⑤ ホース・コードを接続する。



4. 取り外したケースを取付ける。

お願い

- ホース・コード類はしっかりと確実に接続してください。
- 交換後、通水して水漏れや強い刺激臭の発生などないか確認してください。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、現在時刻や再生運転の感覚と自動再生開始時刻を合わせてください。

■お手入れ

■本 体

柔らかい布に中性洗剤を少し入れた水を含ませ、固く絞ってからふいてください。

お願い

- 洗剤・クレンザー・ベンジン・アルコール・灯油などは使わないでください。
- 金属性のブラシなどは使わないでください。

■別 売 品

消耗品・オプション部品などは、お買上げの販売店で購入してください。（有料）

■停電・断水したときは

■停 電 時

- 使用できません。
- 使用中に停電したときは、水栓を閉めてください。
- 通電後は、そのまま使用できますが、時計・自動再生の設定が初期設定の状態にもどっていますので再度設定してください。

■断 水 時

- 使用できません。
- 使用中に断水したときは、水栓を閉めてください。

■故障かな？と思ったときは

万一故障かなと思われることがありましたら、修理依頼される前に次のことを調べてください。なお、異常のときは、ご自分で分解修理は絶対しないでお買い上げの販売店に連絡してください。

■こんなランプ表示のときは

症 状		原 因 と 処 置
オゾン生成ランプ	点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●再生ランプが点灯していませんか？ ⇒再生が終わるまで待つ。 ●水量が不足していませんか？ ⇒水栓を開け、水量を多くする。
	点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●水量によって点灯または点滅します。 ⇒故障ではありません。
再生ランプ点滅		<ul style="list-style-type: none"> ●点滅開始10分後に自動再生が開始します。 ⇒故障ではありません。
何も表示しない		<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか？ ⇒電源プラグを差し込む。 ●機器の故障です。 ⇒電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
運転ランプ点滅		<ul style="list-style-type: none"> ●漏電のおそれがあります。 ⇒電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

■故障かな

症 状		原 因 と 処 置
そ の 他	本体の下から水が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●温湿条件によっては、本体内部に結露が発生することがあります。 ⇒故障ではありません。 水がこぼれてもよい場所でお使いください。
	運転中本体から高音がし、ラジオなどに雑音が入ることがある。	<ul style="list-style-type: none"> ●オゾン生成のための電荷音です。 ⇒故障ではありません。 ラジオなどの電源は、同一コンセントにせず2～3mはなしてください。
	凍結した。	<ul style="list-style-type: none"> ●毎分1L程度の水を出していませんか？ ⇒室温を上げて完全に融けるまでお待ちください。 その後、本体内部より水が出る場合は機器の故障です。電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。
	強いオゾン臭がする。	<ul style="list-style-type: none"> ●ドレンホースが折れていませんか？ ⇒ホースが折れないようにしてください。 ●カートリッジを定期的に交換していますか？ ⇒分解剤カートリッジを新品交換してください。

設置編

■本体を設置する

設置上のお願い

■次のような場所には設置しないでください。

(故障の原因)

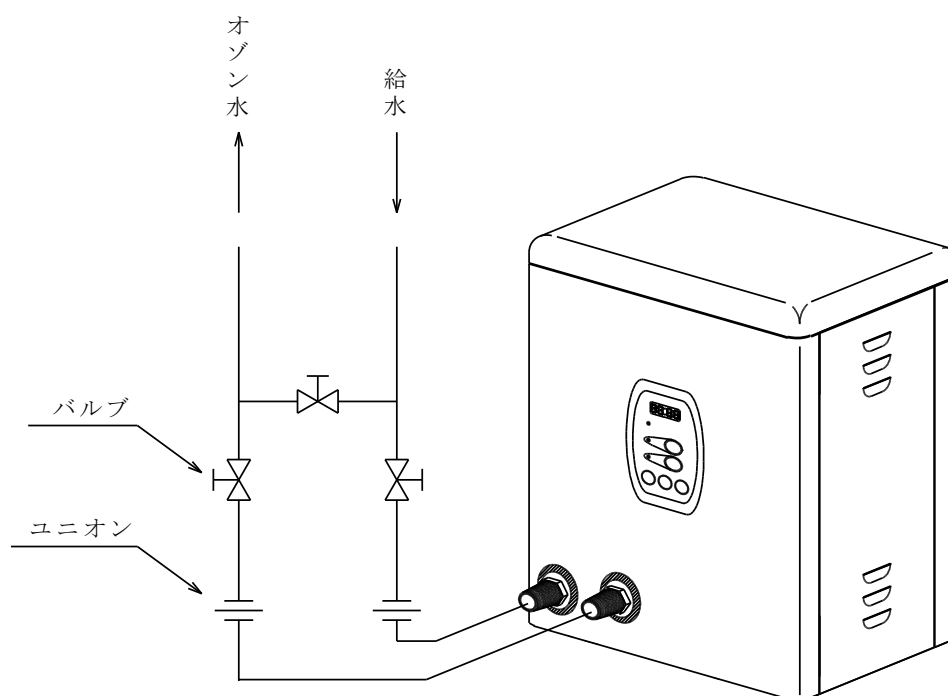
- 火を使用しているところ、その他の高温部（40℃以上）の近く
- 直射日光の当たるところ
- 油が付着するところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 浴室や風雨にさらされるところ
- 凍結の可能性があるところ
- 機器が水平にならないような不安定なところ

■お湯専用の水栓には取り付けしないでください。

(故障の原因)

■据付方法

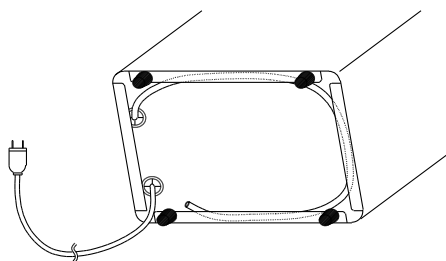
—標準配管例—



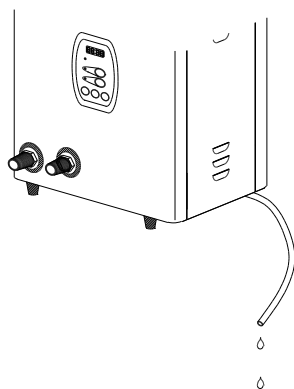
※給水・吐水配管は配管径 1/2 で配管してください。

本体を設置する

- 給水圧力が0.15MPa～0.35MPaの給水管と接続してください。
- オゾン水吐出配管及びその配管経路に使用するバルブ、ユニオン等は塩ビ（HVP）またはステンレス鋼（SUS304）等のオゾンによる腐食性を考慮した材質を用いてください。
- 機器のメンテナンスが行えるように十分にスペースを確保してください。
- ドレン及び結露水を排水できる場所に設置してください。



ドレンホースは下部に収納してあります。



ドレンホースは排水しても良いところに設置してください。

■電気配線

- 電源はAC100Vです。
- 運転時電圧が95V未満及び110Vを超える場合は電力会社の指定工事店に依頼し対策してください。
- アース工事を行ってください。漏電時感電やけがの恐れがあります。

お願い

- 通常は電源プラグは抜かないでください。

■保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は

まず、お買上げの販売店へ

お申し付けください。

■保証書

必ず、お買上げの販売店からお買上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間—お買上げ日から1年

■修理を依頼されるとき

19 ページの表に従ってご確認の後、直らない場合は、電源プラグを抜いてお買上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

製造元 **株式会社 タムラテコ**